

6月.....

17日 第21回ANA大連国際マラソン開催

大連定期便就航20周年の本年、就航当初から協賛している「大連国際マラソン」は、中国国内をはじめ、世界各国から8,000名が参加し開催された。ゲストランナーとして参加した有森裕子さんは女子の部5位でゴール。



29日 SNA東京～鹿児島線へのコードシェア開始を発表
スカイネットアジア航空（SNA、本社：宮崎市）が開設する東京～鹿児島線（9月1日より就航、1日3往復6便）でのコードシェア実施を発表。SNAとのコードシェアは、現行の東京～宮崎・熊本・長崎線に続き4路線目。

7月.....

5日 航空貨物輸送の拠点基地を那覇空港に設置

沖縄県が推進する「国際物流拠点形成」構想の下、日本を含むアジア主要都市を結ぶ航空貨物の拠点基地を那覇空港に設置することに合意。基地の立ち上げは、2009年以降の予定。

13日 北洋銀行と北海道地区における業務提携に向けた基本合意書に調印

北海道の金融機関として最大の顧客基盤を有する北洋銀行と業務提携の第一弾として、「ANAマイル自動移行コース」を新設。今後も北海道在住のお客様並びに北海道発着便をご利用のお客様に向け、さまざまな新しいサービスを展開していく。

26日 シンガポール航空とのコードシェア拡大を申請

成田～ムンバイ自社便就航（9月1日より）に合わせ、同日からのシンガポール航空のシンガポール～ムンバイ・デリー・バンガロール・チェンナイ線でコードシェアを申請。直行便とシンガポール経由便の充実化により、日本～インド路線の利便性が格段に向上する。

27日 「がんばれ! ニッポン!」
オリンピック日本代表選手を応援!

2008年開催の北京オリンピックを前に、財団法人日本オリンピック委員会のオフィシャルエアラインパートナーとして、ボーイング777-300型機とボーイング767-300型機それぞれ1機に「がんばれ! ニッポン!」と称したロゴを施すことを発表。本年9月より国内線に就航し、日本代表選手団を応援する。



ボーイング777-300

8月.....

3日 東京ミッドタウンに実物大の「ANA BusinessJet」パルーンが出現

9月1日からの成田～ムンバイ線の就航を記念して、開設記念セレモニーの一環として東京ミッドタウンでイベントが行われた。注目はボーイング737-700ER型機「ANA BusinessJet」の実物大パルーン。8月3日～5日までミッドタウン・ガーデン特設会場で展示された。



ANAは開発に際して、ボーイング社と「ワーキング・トゥギャザー・チーム」を編成。開発段階からさまざまな部分について、自社の意向を反映させてきました。2004年には、他社に先駆けて世界で最初に50機の購入を決定、ボーイング787のローンチカスタマー（開発を決定づけたエアライン）となりました。

最新技術を盛り込んだ次世代航空機

新世代の低燃費エンジン、複合材をはじめとする軽量で頑丈なボディ、全エレクトリック化など、最新技術をふんだんに盛り込んだ最新鋭機は、安全性、経済性のみならず、機内の居住性の面でも最新の技術を活用し、飛行中の客室内気圧・湿度の快適化、先進のフィルター技術によるクリーンな客室内空気の提供など、大きな改善が図られています（現在の主力中型機ボーイング767に比べ、客室内は幅で72.5cm、高さで25cm広くなり、窓は1.3倍の大きさに。温水洗浄便座も備え付けます）。

9月1日より 国内線全空港

空港での締め切り時刻が変更になりました
出発時刻15分前までに保安検査場を通過してください



従来 「ご搭乗手続き（座席指定など）」 「航空券の受け取り」 「手荷物のお預け」を15分前までに済ませてください

9月1日より 「出発時刻の15分前までに保安検査場を通過」してください

- 「スキップ予約（予約・購入・座席指定）」航空券購入・ご搭乗手続き（座席指定など）お手荷物のお預けなど、必要なお手続きをあらかじめ済ませてください。
- 出発時刻の15分前までに保安検査場をお通りいただけない場合、ご搭乗いただけない場合がございます。お時間には余裕をもって空港へお越しください。ご協力をお願いします。
- IBEXエアラインズ、エア・ドゥ、スカイネットアジア航空、スターフライヤーが運航するコードシェア便にご搭乗いただくお客様も対象となります。

●表紙の写真 ムンバイの観光ポイントとして親しまれるインド門。高さ26m、ヒンドゥーとイスラム様式が折衷したグジャラート様式。9月1日より成田～ムンバイ線「ANA BusinessJet（全席ビジネスクラス）」就航!

787 ボーイング787初公開!



ロールアウトした航空機にはローンチカスタマー、ANAのロゴがプリントされ、関係者で新型旅客機の完成を祝いました。

2007年7月8日（07/08/2007）に、米国シアトルにあるボーイング社のエバレット工場で、ボーイング787『ドリームライナー』初号機のお披露目式典（ロールアウトセレモニー）が開催されました。

ロールアウトセレモニー当日、ANAの社長山元峯生は「この最新鋭機を世界に先駆けて日本が、そしてわれわれANAが最初に受領する荣誉に、興奮を隠し切れません。」



ボーイング社カーソン社長と握手を交わす山元社長。写真上は会場でのお披露目シーン。

『世界の人々に夢と感動を届ける』ことがANAの経営理念です。ANAは人にも地球にも優しいボーイング787ドリームライナーで、世界の人々に夢と感動を届けていきます」と述べました。ANAは来年5月より世界で初めて導入します!